タイトル「3つの感染症 -人の心の中の意識-」

ねらい:新型コロナウイルス感染症の3つの連鎖を断ち切るために、自分ができることを考え、行動につなげようとする。

対象:中学校

資料名:「3つの"感染症"は、どうつながっているの?」(出典:日本赤十字社)

配慮すること:

- ・新型コロナウイルスに感染した生徒や家族等がいる場合は、事前に学習内容やねらいを家庭に伝え、理解を得る。
- ・授業中も、本人の表情を丁寧に把握し、変わった様子があれば対応する等、配慮して進める。
- ・安心ルール「傾聴(よくきく)・守秘(ひみつをまもろう)・パスOK(言いたくないことは言わなくてよい)」を確認したうえで、学習を進める。

で、字習を進める。			
	学習活動	発問と予想される子どもの反応	指導上の留意点
		新型コロナウイルスのことで、どんなことを知っていますか?	・どんな意見でも受け入れる ことに留意する。 ・事実ではない情報の場
導入	ļ.	・感染したら死ぬかもしれない。 ・新型コロナウイルスは○○から広がった。 ・咳などの飛沫で感染する。 ・高齢者の人が重症になる場合が多い。 ・子どもはひどくならない。 ・手洗いやマスクをつけることが大切。 ・3 密を避ける。 ・有名人が感染して亡くなった。 ・世界中でたくさんの人が亡くなっている。 ・誰でも感染するリスクがある。 ・ソーシャルディスタンスをしっかり保つことが大切。	会、事実かうわさかを確認することが必要であることをおさえる。 ・気になる様子の生徒には、その場でことばがけを行い、後で必ず個別に気持ちを聞くなどする。
		・薬が開発されていない。 新型コロナウイルスはまだ分からないことが多いけれど、「手を洗う」「マスクをする」「人混みを避ける」「換気する」「間近で会話や発声をしない」ことで感染しにくくなることがわかっています。	・新型コロナウイルス感染防 止のための大切なことをおさ える。
压開		日本赤十字社がこのウイルスには3つの感染症という顔があると示しています。それがどういうものか、この図を完成させながらみんなで理解していきましょう。	・ワークシートに矢印の内容を記入させながら、「病気」、「不安」、「差別」の関係性をおさえる。

みんなでワークシートを確認しましょう。 第1の感染症は「病気」、第2の感染症は「不安」、 第3の感染症は「差別」です。

- ・どんなことが「不安」や「差別」なのか意見を聞いてみる。
- 3つの感染症がどうつながっているのか矢印の説明① ~③の内容を考えましょう。
- 治るかどうかわからないから不安になる。
- ・誰が感染しているかわからないから疑いのある人を差別する。
- ・感染していることを周りに伝えたら差別されるから言わずに病院に行かないことでまた、病気が広まる。 等
- ・見えないウイルスで薬も開発されておらず、わからないことが多いと人は不安になること、見えない敵(ウイルス)への不安からウイルスに関わる人を遠ざけ差別してしまう可能性があることをおさえる。

◎ 3つの連鎖を断ち 切るためにそれぞれが できることについて、ワ ークシートに記入し、 発表する。

3つの連鎖を断ち切るために、私たちは何ができるで しょうか?

【病気→不安】

- 手洗い、咳エチケット、人混みを避ける。
- ・自分を守り、相手を守る行動をとる。

【不安→差別】

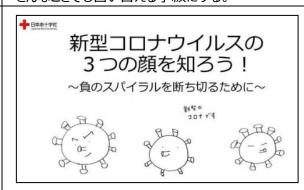
- ・差別に気づく力を高める。
- ・差別に同調しない。
- あいまいな情報を流さない。

【差別→病気】

- ・体調不良でもがまんしなくてもいい雰囲気にする。
- ・どんなことでも言い合える学級にする。

- ・そのような差別を受けるのが怖いから、病院に行くことを避け、よりいっそう病気が広まることになる可能性があることをおさえる。
- ・クラスで 3 つの連鎖を断ち 切る方法について考え、発 表できるようにする。

◎動画「新型コロナウイルスの負のスパイラルを断ち切ろう!」を見る。



参考 URL: https://www.ishikawa.jrc.or.jp/info_notification/post4103

○今日のふりかえりを 記入する。

ま

ح

め

授業を受けて、「気づいたこと」などを書きましょう。

- ・自分も差別する側にもされる側にもなりえることを知り、 3つの連鎖を断ち切る行動をすること、感染者やその家族が差別されることがあってはならないことを再度おさえる。
- ・新型コロナウイルスについて 未だわからないことがたくさん あるが、動画にあった負のス パイラルを断ち切ることの大 切さをおさえる。

※他教科等と連携して、 HIV 感染症、ハンセン病等 の学習につなげることも考え られる。